

幸せ実感広め隊【経営企画課】

まちの暮らしを知り、もっと住みやすく幸せなまちにするための目標を掲げた「ながくて幸せのモノサシ」を、平成28年度に市と協働してつくりました。

平成29年度は、幸せのモノサシを広めるとともに、市民の幸せ実感を高めるため、広め隊が地域で活動する「長久手人(ながくてびと)」を発掘・取材し、市ホームページで紹介しています。



平和行政

【行政課】

平成26年9月30日に非核平和都市宣言を行ったことをきっかけに、非核平和都市にふさわしい取り組みをすすめています。平成28年5月31日に設置した長久手市平和事業推進委員会が主体となり、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に伝承していけるように啓発、催事等を行っています。

原爆写真パネル展事業では、広島平和記念資料館から借用した「原爆写真パネル」約30枚と市民から借用した戦時中の資料を展示しました。また、語り部による戦争体験を聞く集い事業では、戦争体験者による講話を行い、市平和事業推進委員及び公募の市民が語り部を務めました。



大学連携提案助成金

【たつせがある課】

本市の活性化に向けて市内4大学(愛知県立芸術大学、愛知淑徳大学、愛知医科大学、愛知県立大学)及び行政が連携し、地域の課題の解決及び地域の魅力の向上を図るとともに学生の成長を目的として、市の施策に対し提案事業を募集し、その事業に取り組む大学(研究室・学生)を対象に、助成事業を行いました。

平成29年度は、「介助犬総合訓練センター～シンシアの丘～チャリティグッズ商品の開発」と「キャットレスキュー」の2件の申請があり、審査の結果、2件とも採択しています。



クーテシガーナキッズダンス隊

【文化の家】

市民から募集した歌詞に、長久手高校出身の音楽家cobaが曲をつけて完成した長久手応援ソングの中で最も人気の高い「クーテシガーナ」。この曲とダンスで市民を盛り上げようと、平成29年3月にキッズダンス隊を結成しました。

長久手応援ソングひろめ隊と一緒に、ながくて市民まつりやモリコロパーク夏祭り等に参加し、地域活動を盛り上げています。今後よりいっそう、市民主体の活動となるようサポートを続けていきます。



住民企画支援事業「シサイコンサート」

【文化の家】

文化の家が定める住民企画支援事業実施要項に基づき、市民によるクラブ組織「シサイコンサート事業倶楽部」が、公演の実施を目的に自発的に結成され、主催事業として事業申請を行い、文化の家運営委員会にて承認され、11月30日に上演しました(284席完売)。

今後も引き続き、同組織以外でもクラブ組織による事業申請を広く受け付け、申請があった際には支援を行っています。